

ステレオ音声IP化装置 (新型サウンドサーバ) NCU-483 STEREO AUDIO OVER IP SYSTEM (New "Sound Server") NCU-483

1. 概要

NCU-483は、メモリ再生機能を備えたステレオ音声IP化装置 (装置名 "サウンドサーバ") である。

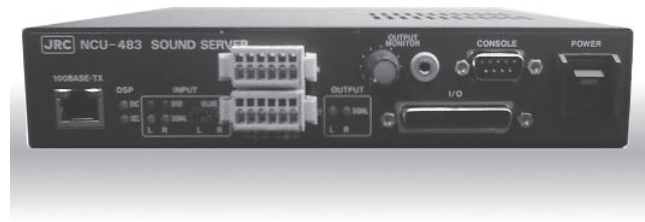
ステレオ音声を非圧縮でIP化することにより、音質を損ねることなくリアルタイム音声伝送をネットワーク経由で行えるほか、本装置にメモリカードを搭載することにより、メモリ上の音声ファイルを再生することができる。

2. 特長

- (1) ステレオ非圧縮による高音質音声IP伝送
ステレオ音声を非圧縮デジタル化 (最大48kHz/16bit/PCM) して伝送することにより、CD並みの音質で音声伝送が可能。ステレオ音源をできる限り劣化なく伝送する用途に好適。
- (2) 個別放送, 一斉放送 (図1 (a), (b))
ユニキャストによる1対1の双方向個別放送が可能のほか、マルチキャストによる1対Nの一斉放送が可能であり、多様な放送形態に対応できる。
- (3) メモリ再生機能 (図1 (c))
コンパクトフラッシュのスロットを装備しており、ネットワーク経由で音声ファイルの書込、再生が可能。対応ファイルフォーマットは、WAV/MP3である。メモリ再生は、定時放送のような定形の放送が多いシステムに適している。
- (4) コンパクト
従来機種 (NCU-440ラックマウント型) のEIA-1Uサイズ (幅430mm) に対し、NCU-483はEIA-1Uハーフラックサイズ (幅210mm) としている。取付金具により、2台を1Uのスペースに実装できる。
- (5) IPv6対応
次世代規格IPv6に対応しており、将来的なインフラ設備の更新に対応できる。

3. 仕様

寸法	EIA-1Uハーフラックサイズ (W210mm×H44mm×D210mm)
電源	AC100V/10W以下
動作温度	-10~50℃
主要機能	・ステレオ音声IP伝送 ・メモリ書込/再生 (WAV/MP3) ・接点, シリアルポートのネットワーク制御
LANインターフェース	10Base-T/100Base-TX
音声プロトコル	RTP, UDP/IP, ユニキャスト, マルチキャスト
PCM形式	48/32/24/16 kHz, 16 bit



サウンドサーバ NCU-483

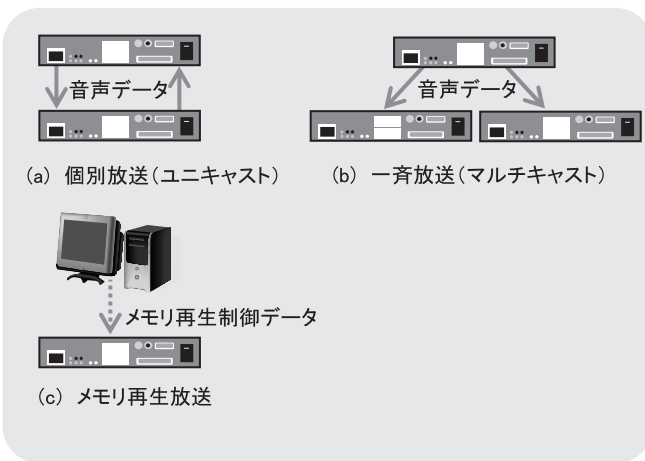


図1 システム構成例
Fig.1 System configurations

音響特性 (ループバック時)	周波数特性 : 20Hz~22kHz 信号対雑音比 : 80dB (A-weight) (*48kHz/16bit/PCM/stereo時)
音声入力	2 系統バランス (-10~-50dBu)
音声出力	2 系統バランス (-10dBu)
モニタ出力	1 系統 (ヘッドホン/外部スピーカ切替)
メモリカード	コンパクトフラッシュ
シリアル通信ポート	RS232C×2 系統 (外部機器制御用, およびメンテナンス用)
接点制御	8 入力/8 出力 (内部電源と絶縁)

お問合せ先 ソリューション営業部 官庁営業グループ
電話 03-3348-6171